

## 御遺族様

このたびのご不幸を心からお悔やみ申し上げます。

本日の清祓い（きよはらい）についてご説明申し上げます。

### ① 幣束（へいそく）四本について

二本は門口にたてます

一本は寺から帰って家に入る際の玄関前の水、塩と共に置き自分で体を祓います

一本は台所（ガス台のそば等）にたてます

### ② お礼について

お祓いした部屋の適宜の場所に南向きまたは東向きに貼ります

### ③ 神棚について

二十一日間白紙で覆います

### ④ 忌明けについて

神棚の白紙を取り除きます

清祓いで使用した幣束四本とお札を流します

近くの川、海などに流しますが、諸事情により実施出来ない場合は、屋敷内の清浄な

場所で焚上げ土で覆ってください

### ⑤ 服忌について

地域や家庭によって異なりますが、二十一日、四十九日を忌明けとします

四十九日すぎれば神参りやお正月行事も出来るとされています

## 坂元神社々務所

山元町坂元字町十八

電話〇二二三―三八一〇四五〇